

トップメッセージ

豊かな発想と確かな品質で、 人が生きる環境づくりを通して、社会に貢献する。

株式会社オカムラは、創業以来、お客様のニーズを的確に捉えたクオリティの高い製品とサービスを社会に提供することに努めてまいりました。「豊かな発想と確かな品質で、人が生きる環境づくりを通して、社会に貢献する。」をオカムラのミッションとし、トータルソリューション企業への変革とグローバル化の推進を図るとともに、企業価値のさらなる向上と社会課題の解決を目指します。「労働人口の継続的な減少」「働き方改革の普及」「デジタル技術の進展」など社会環境が変化する中、5年後の目標を設定し、それを達成するための2021年3月期から2023年3月期までの3カ年を対象とする中期経営計画を策定いたしました。社会や市場のニーズの変化を先取りした製品・サービスの開発や新たな事業モデルの構築を促進・実現するとともに、これまでのオペレーションの仕組みをこれからの変化に対応しうるものとするために構造変革を進めてまいります。

また、コロナ禍におけるオフィスのあり方や流通業の変化に対し、提案力と製品供給力をさらに強化してまいります。

持続可能な社会の実現が求められる新たな価値観の中で、一人ひとりが「生きる」ことこそが社会課題の解決につながると考えて

おります。2021年7月、既存の経営理念を一部改訂し「オカムラウェイ」として体系的に整理いたしました。

オカムラグループでは「健康経営宣言」のもと従業員の健康と安全に配慮した職場づくりに努め、一人ひとりの多様性を尊重した「ダイバーシティ&インクルージョン方針」に基づき、それぞれが働きがいを感じ、互いに協力し、自己成長できる環境を目指しています。全ての人々が笑顔で生き活きと働き暮らせる社会の実現に貢献いたします。

オカムラのミッションを実現していくために、「人が生きる環境の創造」「従業員の働きがいの追求」「地球環境への取り組み」「責任ある企業活動」の4つの観点からサステナビリティ重点課題を特定しKPIを設定の上、推進しています。特に、気候変動問題は喫緊の課題であり、事業機会にもつながる戦略的な経営課題として位置づけ、積極的かつ計画的に取り組みを推進してまいります。社会に貢献するとともに持続的な企業価値の向上に努め、社会から信頼されるリーディングカンパニーを目指します。

今後とも、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員 **中村 雅行**

